

MMPG 第127回定例研修会のご案内

■ 一般公開 ■

テーマ：「東北圏に見る医療提供体制のあり方 ～危機を乗り越えたからこそ先をゆく～」

日時	平成24年7月13日(金) 研修時間 15:30~18:40 (15:00より受付開始)	会場	仙台勝山館 仙台市青葉区上杉 2-1-50 TEL. 022-213-9188(代) http://www.shozarkan.com/
会費	研修会費:1名様につき3,150円(税込) ※振込先等下記をご参照下さい。 ※通常、10,500円にて開催させて頂いておりますが、今回、東北復興支援の一環として、上記費用にて実施させて頂きます。		

交通手段：車/仙台駅より車で約5分 電車/地下鉄南北線北四番丁駅から徒歩6分
バス/仙台駅より市役所経由、旭ヶ丘・南光台方面線農学部前下車徒歩1分

(15:30~18:40)		第127回定例研修会	2F「瑞雲」
7 月 13 日 (金)	「(仮題)東北福祉大学と今後の医療・福祉経営のあり方」 ～地域包括ケアを中心として～	講師：東北福祉大学 総合福祉学部 社会福祉学科 教授 小笠原 浩一 先生	医療から予防、介護、住まい、生活支援サービスまで切れ目なく提供される地域包括ケアシステムの実現を目指し、昨年介護保険法が改正されました。24時間定期巡回・随時対応型サービス等を中心に市町村が主体となり取組が進められます。そこで、附属病院で既に多職種連携のもと包括型地域生活支援(ACT)を設置し、24時間体制で患者の地域生活を支えている東北福祉大学から小笠原浩一先生をお招きし、地域包括ケアシステムを中心とした今後の医療・福祉経営のあり方をご講義いただきます。
	研修①	(15:30~17:00)	
休憩 10分			
	「石巻医療圏における東日本大震災への対応」 ～宮城県災害医療コーディネーターとして～	講師：石巻赤十字病院 医療社会事業部長、宮城県災害医療コーディネーター 石井 正 先生	未曾有の危機に直面した東日本大震災から約1年、改めて震災から学んだ事を振り返り、そしてリスク管理の再検証・再構築が求められています。当時、5千人を超える死者・行方不明者が出た宮城県石巻市で、被災者の救急治療を一手に担い、不眠不休で対応にあたった医療関係者がその時とった行動とは一体どんなものであったのか。地震発生当時から被災者治療の陣頭指揮をされた石井正先生にご指導頂き、今我々に必要な医療リスクマネジメントを考えます。
	研修②	(17:10~18:40)	

※講師・テーマ等は、変更される場合がございますことを予めご了承下さい。 締切日：お申込6/28、ご入金6/29

※(公社)日本医業経営コンサルタント協会会員の方には、継続研修の履修時間3.0時間が認定される予定です。

参加ご希望の方は、下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込下さい。

<FAX: 03-5537-3412>

定員になり次第締め切らせて頂きます。(定員150名)

お振込先：三井住友銀行/新橋支店 (普)1855258 (株)エムエムピージー総研 (恐れ入りますがお振込み手数料はご負担下さい)

お申込み名とお振込み名義が異なる場合はお申し出下さい。ご入金確認後、参加証並びに案内図を6/29以降FAXにて送信申し上げます。

ご入金後のキャンセルにつきましては返金致しかねますので予めご了承下さい。

(公社)日本医業経営コンサルタント協会会員の方は当日、コンサルタント証票(磁気カード)を受付にご提示下さい。

貴院・貴社名		ご参加者氏名	コンサルタント協会 会員番号(6桁)
部署/ご担当者名	/	1)	No.
TEL&FAX	TEL. FAX.	2)	No.
所在地	〒		



メディカル・マネジメント・プランニング・グループ

本部事務局：東京都中央区銀座8-11-11 TK銀座8丁目ビル2F TEL. 03-5537-3411(代)